



特待生制度(奨学金給付)〔返済不要〕

大学では最長4年間、短期大学部では最長2年間の授業料が全額もしくは半額免除になる、【特待生制度】があります。
出願資格や受験方法については、該当の入試種別のページをご確認ください。

募集人員

対象学部・学科	給付額	全額	半額
経営経済学部	経営学科	4名	8名
	経済学科	3名	6名
人間科学部	心理コミュニケーション学科	3名	8名
	人間健康科学科	3名	8名
	スポーツ行動学科	5名	12名
国際教養学部	国際コミュニケーション学科	3名	8名
	国際観光学科	3名	8名
短期大学部		2名	4名

採用の基準点(大学・短大共通)

全額…160点 半額…140点 (200点満点)

合否判定とは別に行うため、合格基準点とは異なります。

出願資格ごとの特待生制度(奨学金給付)応募～採用者決定の流れ

出願資格A 学校推薦型選抜(公募)Ⅲ期までに本学に専願で合格し、入学手を完了した者。

- 対象となる者は、特待生制度応募専用の「要項」を受験生向けポータルサイトPost@net(ポスタネット)の「合否結果照会」からダウンロード
- 「要項」に記載の手順に沿ってインターネット出願登録を行う
- 要項に記載する提出期間内に、「インターネット入学志願票」を簡易書留速達郵便で郵送
- 選択した一般選抜前期日程の1日目または2日目に受験(大学は国語・英語・選択科目の3科目受験、短期大学部は国語・英語の2科目受験が必須)
- 「特待生制度(奨学金給付)」の判定を行い、採用者と給付額を決定
- 一般選抜前期日程の合格発表日の13:00から、受験生向けポータルサイトPost@net(ポスタネット)で採否を確認

出願資格B 一般選抜(前期日程・後期日程)の各出願要件を満たしている者。

- 一般選抜前期日程・後期日程でインターネット出願登録を行う(特待生希望の手続きは不要)
- 選択した試験日に受験(短期大学部は国語・英語の2科目受験が必須)
- 合否判定とは別に「特待生制度(奨学金給付)」の判定を行い、採用者と給付額を決定
- 合格発表日の13:00から、受験生向けポータルサイトPost@net(ポスタネット)で採否を確認

進級時の継続条件

大学

原則として以下の①～③の条件を満たし、かつ面接を実施した上で総合判定する。

- ① 取得単位数(当該年度):35単位以上
- ② GPA(当該年度):3.5以上
- ③ 年度ごとに配当された必修科目等、学部・学科が指定する科目の単位を取得していること

短大

原則として以下の①・②の条件を満たし、かつ面接を実施した上で総合判定する。

- ① 1年次終了時点での成績評価の平均が4.2以上もしくは1年次終了時点での学科(ライフデザイン学科においてはコース)成績が同年度入学の在籍者のうち上位10%以内
- ② 年度ごとに配当された必修科目等、学科・コースが指定する科目の単位を取得していること